

えんがわ

第36号

2010年3月発行

発行元
衣笠病院グループ
横須賀市小矢部
2-23-1
TEL046-852-1182

衣笠大好き

私は衣笠の町が大好きです。百年以上の歴史を持ち、全国の「さくらの名所百選」にも選ばれている衣笠山公園では春に桜が美しく咲き、しょうぶ園では藤やしょうぶを始め一年中美しい花を觀賞することができます。また、しょうぶ園から大楠山方面に登って行くのと、平作川上流に沿っての散策も楽しめます。

衣笠病院も行きなくなる病院のひとつで、何かとお世話になってきました。ボランティアさんが親切に案内してくださるのがとても嬉しいです。その衣笠の町でお仕事させて頂けるとは去年の今頃までは夢にも思っていませんでした。



介護支援専門員の役割は、介護の必要な方の生活全体を支えることです。お体等に不自由があっても自立した生活を送る為に何が最善かをご利用者様ご家族様、医療福祉専門の方々と共に考えていきたいと思えますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

衣笠病院ケアセンター
介護支援専門員 木村直子

えんがわ在宅 ひとくがちんぐ のみこみやすい たべもの

最近、食事中にむせることが多くなった。そんなことを感じることはありませんか？それは、嚥下障害の前兆かもしれません。嚥下障害とは、食べ物を飲み込む機能がどこかに障害が起き、食べ物が入りまく飲み込めなくなってしまうことです。三十秒のうち、二回以下しか唾を飲み込むことができなければ注意が必要で、嚥下障害になってしまつと、食べる量が減つてしまつたり、低栄養状態や脱水になってしまつ危険性があります。また、むりやり食べてしまつと、食べたものが肺に入り、誤嚥性肺炎を起こしたり窒息してしまつこともあります。そのよ

うな場合、どうしたらよいのでしようか。

①喉にはりつきやすいものや、パサパサしている食材を避ける(海苔、ウエハース、ゆで卵、餅など)。

②柔らかく煮込んだり、水分には片栗粉でとろみをつけるなどして、飲み込みやすく調理する(水分にとろみをつけるとりみ剤も薬局などで購入できます)。

このような工夫で、誤嚥を防ぐことができます。いつまでも楽しくおいしい食事をし、元気に過ごしていきましょう。

栄養科 南波 友佳里

もうすぐ桜の季節ですね。桜をみながら一杯というのが春の楽しみですね。

